

令和 1 年事業報告書

相模原市立古淵デイサービスセンター

1) 令和 1 年の目標

- 1、契約数を増やす
- 2、外出プログラム、季節の行事等のプログラムを再開する
- 3、機能訓練の充実
- 4、地域の方と一緒に作品展を通して社会貢献活動を行う

2) 目標への取り組みと報告

1、取り組み

- ①古淵新聞の発行、ケアマネ事業所へパンフレット・新聞を届ける
- ②利用者の状況に応じて提供するプログラムを変えていく
- ③季節を感じられる外出機能訓練・行事を復活する
- ④集団プログラムのコグニサイズ・嚙下体操・全身体操・個別機能訓練

口腔機能訓練・認知症プログラムについて、利用者本人・家族・ケアマネジャーが実施しているプログラムの効果を感じられるような書式を検討し提供する

2、報 告

- ① 年 4 回古淵新聞を発行し、パンフレットも新しく作ってケアマネ事業所へ届けた。

H30 年 6 月に 50 名だったご利用者が夏を境に在宅困難者が急増し 3 月時点では 39 名まで落ち込んだ。新規利用者もあったがその数に追いつかない勢いの中止者延べ人数となった。その為 H31 年度の 4 月は 39 名からの出発となった。新規利用者が増えても中止者が出るという状況は大きく

変わらず9月の45名が最も多い月であった。それ以降冬にかけて減少し合計数は昨年よりも少ない人数となった為契約数を増やすという目標は達成できなかった。さらに3月はコロナの影響でデイサービス自体の利用を控える方々が出始めた。

昨年度との比較表 H30年6月～H31(令和1年)年5月まで土曜営業する ()内土曜日を除いた数

月	営業日		平均		登録者数		延べ人数		中重度率	
	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H30	H31
4	21	26 (22)	18.5	12.8 (14.7)	46	39	389	334 (324)	49	47
5	23	27 (23)	18.5	14.3 (16.3)	48	39	425	386 (374)	46	48
6	26 (21)	20	16.5 (20.0)	16.2	50	40	429(419)	324	42	45
7	26 (22)	23	17.1 (19.8)	15.6	48	41	444(436)	359	50	42
8	27 (23)	22	13.0 (15.0)	17.5	45	42	350(344)	385	48	41
9	25 (20)	21	13.4 (16.4)	17.5	40	45	336(328)	367	49	36
10	27 (23)	23	15.0 (17.0)	17.1	40	44	405(391)	394	49	37
11	26 (22)	21	14.2 (16.2)	16.5	40	40	369(357)	347	54	38
12	24 (20)	20	12.7 (14.9)	15.1	41	40	304(297)	301	47	39
1	24 (20)	20	12.8 (15.0)	16.2	39	40	306(299)	323	52	41
2	24 (20)	20	12.3 (14.5)	15.9	39	42	296(289)	317	51	38
3	26 (21)	22	12.7 (15.1)	14.1	39	38	329(318)	311	49	41
合計	299 (256)	265 (257)	14.7 (16.7)	15.7 (16.1)	42.9	40.8	4382 (4292)	4148 (4126)	48.8	41.0

- ② デイサービスで何をしたいか、何を楽しみに来所されるのかがはっきりしている方々にはそれ
 が出来るようにボランティアを入れたり、個別で出来る環境を整えたり、得意なことがあれば教
 えて頂きながら全員で取り組んだりすることが出来た。例えば将棋をしたい方には丁度良い強さ
 のボランティアさんが見つかり勝ったり負けたりしながらとても楽しそうに取り組まれていた。
 畑に出たい方々は土や種、苗を職員と買いに行き耕して育てた。毎年作る切干大根の他に季節ご
 との実った野菜を朝採って厨房に持っていくと、昼食のメニューに加えてくれ、皆で食べられる
 ことが喜びとなった。パッチワークや裁縫が得意な方に教えてもらいながら全員で針と糸を持っ
 てパッチワーク鍋敷きを作った。ズボンに待ち針で布をつけ片手で縫っていく方等ほとんどの方

が縫うことが出来た。どうしても出来ない方は布ボンドを使って一緒につくっていった。また個別のファイルを作り利用者毎に出来ること又は好きな内容をコピーし好きな時に好きなだけ取り組めるようにした（色鉛筆画・計算・クイズ・漢字・間違い探し他）例えば計算も掛け算しかできない方には計算プリントに関しては掛け算だけのプリントにした。漢字だけより穴埋め漢字やことわざ等が入った方が良い方にはそのようなプリントを沢山入れておく。自分で取りに行ける場所に置いてあることでほとんどの方が積極的に取り組まれるようになった。

③ スポーツ大会、お花見外出機能訓練を復活し、スポーツ大会は利用者も大興奮であった。

毎年実施している敬老会では踊りや歌のボランティアさん・園児たちからの歌とプレゼント・職員と一緒に映した笑顔の写真や活動写真を職員の歌とメッセージに合わせて映像で流したり、職員手作りのプレゼントを渡し、全職員が利用者全員のところへ行って感謝の気持ちを伝えて回った。クリスマス会では園児と一緒にクリスマスケーキを作って食べた。

④ 集団で行うプログラムに関しては評価を行うことが難しく書式を作成することは出来なかった。個別の認知症プログラムの書式を作成し記録を残し、年度末に今年度分の実施表と評価、数種類の認知機能検査の結果も合わせてケアマネージャーに報告をした。利用者と家族にはどこまで報告すべきかを検討中。

社会貢献活動

今年度はコロナの為に中止となった。マスク不足であることから地域の方々の為に布マスクを作成していたが、中止が決定した時から急遽子供用マスクに切り替え、今年度被災地支援バザーの収益金

を寄付する予定であった藤野北小学校の全校生徒に布マスクを作成。卒業式に間に合わせようと型紙をつくり布に線を引く人、その布を切る人、アイロンをかける人、手縫いやミシンで縫う人に分かれてマスク作りを行った。その作業に関われない人は折り紙で桜の花を作ったり、花に自分のメッセージを書くなどして全員が藤野北小の子どもたちの為に気持ちを込める機会を作ることが出来た。

3) 営業日・休業日は予定通り

4) 職員研修・年間活動計画について

研修は定められた研修を実施。

外出機能訓練は6月に実施、6月予定だった運動会は10月にスポーツ大会として実施。

9月敬老会・12月クリスマス会。9月と3月に市営住宅との合同避難訓練（利用者全員が水消火器を使って消火器の使い方を学ぶ消火訓練）。

5) 職員構成

管理者・生活相談員・介護職員兼務 1名

生活相談員・介護職員兼務 1名

専従介護職員 2名正規職員・5名非常勤職員

看護師・機能訓練指導員 3名

古淵デイサービスセンター拠点区分 資金収支計算書

第一号第四様式

(自) 2019年4月1日 (至) 2020年3月31日

(第十七条第四項関係)

法人名 : 社会福祉法人 たけのうち福祉会

(単位 : 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	介護保険事業収入	46,950,000	44,977,143	1,972,857	
	居宅介護料収入	43,350,000	41,612,903	1,737,097	
	(介護報酬収入)	39,000,000	37,531,941	1,468,059	
	介護報酬収入	39,000,000	37,531,941	1,468,059	
	(利用者負担金収入)	4,350,000	4,080,962	269,038	
	介護負担金収入(一般)	4,350,000	4,080,962	269,038	
	利用者等利用料収入	3,600,000	3,364,240	235,760	
	食費収入(一般)	3,600,000	3,364,240	235,760	
	受取利息配当金収入	1,000	943	57	
	受取利息配当金収入	1,000	943	57	
	その他の収入	275,000	650,805	△ 375,805	
	受入研修費収入	55,000	439,005	△ 384,005	
	利用者等外給食費収入	220,000	211,800	8,200	
事業活動収入計(1)		47,226,000	45,628,891	1,597,109	

古淵デイサービスセンター拠点区分 資金収支計算書

第一号第四様式

(自) 2019年4月1日 (至) 2020年3月31日

(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 たけのうち福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	人件費支出	36,200,000	35,962,449	237,551	
	職員給料支出	17,250,000	17,131,651	118,349	
	職員俸給支出	12,000,000	11,916,000	84,000	
	職員諸手当支出	5,250,000	5,215,651	34,349	
	職員賞与支出	5,400,000	5,330,826	69,174	
	非常勤職員給与支出	10,000,000	9,951,724	48,276	
	退職給付支出	50,000	101,070	△ 51,070	
	法定福利費支出	3,500,000	3,447,178	52,822	
	事業費支出	6,416,000	5,741,658	674,342	
	給食費支出	1,800,000	1,522,570	277,430	
	保健衛生費支出	100,000	99,012	988	
	医療費支出	10,000	2,520	7,480	
	水道光熱費支出	2,800,000	2,923,153	△ 123,153	
	燃料費支出	300,000	250,624	49,376	
	消耗器具備品費支出	800,000	811,529	△ 11,529	
	保険料支出	180,000	132,250	47,750	
	雑支出	426,000		426,000	
	事務費支出	4,060,000	3,947,679	112,321	
	福利厚生費支出	150,000	151,619	△ 1,619	
	旅費交通費支出	20,000	8,090	11,910	
	研修研究費支出	50,000	33,280	16,720	
	事務消耗品費支出	10,000	9,170	830	
	印刷製本費支出	10,000	3,858	6,142	
	修繕費支出	900,000	945,477	△ 45,477	
	通信運搬費支出	350,000	346,840	3,160	
	会議費支出	10,000	5,000	5,000	
	広報費支出	50,000	48,840	1,160	
	業務委託費支出	1,000,000	1,122,282	△ 122,282	
	手数料支出	150,000	130,658	19,342	
	保険料支出	175,000	170,210	4,790	
	租税公課支出	150,000	136,400	13,600	
	保守料支出	900,000	717,687	182,313	
	諸会費支出	80,000	80,000		
	雑支出	55,000	38,268	16,732	
	その他の支出	220,000	112,000	108,000	
	利用者等外給食費支出	220,000	112,000	108,000	
	事業活動支出計(2)	46,896,000	45,763,786	1,132,214	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	330,000	△ 134,895	464,895	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
	収入				
	積立資産取崩収入		56,570	△ 56,570	
	退職給付引当資産取崩収入		56,570	△ 56,570	
	その他の活動収入計(7)	0	56,570	△ 56,570	
	支出				
	積立資産支出	330,000	330,000		
	退職給付引当資産支出	330,000	330,000		
	その他の活動支出計(8)	330,000	330,000	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 330,000	△ 273,430	△ 56,570	

古淵デイサービスセンター拠点区分 資金収支計算書

第一号第四様式

(自) 2019年4月1日 (至) 2020年3月31日

(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 たけのうち福祉会

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	△ 408,325	408,325	

前期末支払資金残高(12)	50,300,764	50,300,764	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	50,300,764	49,892,439	408,325	

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。

※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。